



公益財団法人SAJ

SAJ Farm 通信

vol.68
2016年 3月号

公益財団法人
School Aid Japan

〒144-0043

東京都大田区羽田 1-1-3

TEL: 03-5737-2773

FAX: 03-5737-2793

<http://www.schoolaidjapan.or.jp>

sajinfo@schoolaidjapan.or.jp

2015年度レモングラス精油について

皆さんこんにちは。3月に入りカンボジアはどんどん気温が上がっています。日中の気温は35度を上回り40度に達しそうな勢いです。雨は全く降らず乾燥し、舗装されていない道路は車が通るたびに土ぼこりを舞い上げ、街路樹は土が積もり赤く土色に染まっています。全てが赤茶色く染まる景色を眺め、今月の報告をしたいと思います。



蒸留して抽出された精油

◇レモングラス精油生産

現在 SAJ Farm では毎月 3~6L の精油を蒸留しています。初めのころは 1 回の蒸留で 120ml も取れば上出来でしたが、最近では 1 回につき 150ml 以上の精油を抽出することが可能になりました。かまどを改良し、中の熱を逃がさないようにしたおかげで、より効率的にできるようになりました。また、乾期はレモングラスの葉があまり水分を含んでいないため、同じ重さでも精油成分が多いのもひとつの要因です。作った精油は瓶詰めして出荷。一部をカンボジア国内で販売、残りは日本向けに販売しています。



樽の中で産まれた 3 匹の子猫

◇農場の猫に子どもが生まれました

今月に入り、農場に新しい仲間が増えました。農場で飼っている猫が妊娠、出産。3匹の子猫が誕生しました。猫は農場に出るねずみを捕まえてくれる頼もしい仲間です。親猫は昨年5月に他所から譲っていただきました。農場へ来た時は小さく、痩せていて子猫のようでしたが、しばらくすると住居・倉庫内のねずみの数が激減。保管してある農作物を食害される頻度も少なくなり、猫も丸々と大きくなりました。新しく産まれた3匹の子猫には、親猫を受け継いで優秀なねずみハンターへと欲しいと思います。



精油販売ディスプレイ



レモングラス精油の新しい包装



野菜売り場を見て携帯で写真を撮るマエ君



他の売り場も興味津々でした

◇レモングラス精油販売拡大

3月から新たにプノンペンの4か所でSAJ Farm産精油の販売が開始されました。今回精油販売拡大に伴い、レモングラス精油の包装とディスプレイを大きく変更しました。これまでの精油の販売は透明なビニール袋に精油と能書きを入れ、店頭サンプルを置いて販売していました。今回の変更で容器はカンボジアで売られている砂糖ヤシの葉で編まれた容器を採用。さらに何が入っているのかわかるように、商品名とSAJ Farmのロゴを印刷した帯をつけました。ディスプレイも新たにPOPを作り、SAJ Farmの写真やレモングラス精油の紹介を、日本語、英語、クメール語で掲載しました。

現在カンボジアでの精油の販売は、農場に来場された日本人の方への販売がほとんどです。しかし今回の販路拡大を機に農場に来られるお客様だけでなく、カンボジアに来られた外国人の方や、現地に住むカンボジア人の方々にも買ってもらえるように、しっかりと販売を拡大していきたいと思います。その為に精油の品質を保ちつつ生産量を増やし、より多くの方に知っていただけるように販売にも力を入れていきたいと思っています。

◇スタッフプノンペン見学

2015年から働いているマエ君は一度もプノンペンに行っていないため、プノンペンに行って精油や野菜の販売場所を訪ね、自分たちが作ったものがどこでどのようにして売られているかを見てもらいました。

まず最初に精油を販売している店を見学しました。お店には農場で撮った写真がPOPとして飾られており、写真に写っている自分の姿を見て恥ずかしそうにPOPを見ていました。次にプノンペンのスーパーに行き、まずは野菜が売られている現場を見てもらいました。ラッピングされ、きれいに並べられた野菜を見て、マエ君はおもむろに自分の携帯電話を取り出し、写真を撮り始めました。家に帰って友達や家族に見せたいと思うほど驚いたみたいです。他にも魚や肉、雑貨類が置いてあるエリアを歩きたくさん写真を撮っていました。自分たちが何を作ったのかを知らず、お金に変わるのかを知らず、マエ君が将来就く職業に役立ってくれればと思います。農場では見たことがないくらいマエ君の笑顔が見られて良かったと思います。